

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	仮称)ルネ追浜(A敷地)新築工事	階数	地上7階
建設地	横須賀市追浜東町1丁目69番1ほか	構造	RC造
用途地域	第一種中高層地域、準防火地域	平均居住人員	692 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年3月 予定	評価の実施日	2010年9月27日
敷地面積	13,045 m ²	作成者	(株)長谷工コーポレーション
建築面積	2,840 m ²	確認日	2010年10月19日
延床面積	14,988 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	人が集まる街づくりを目指して低層(7階)住宅を計画し地域環境に配慮している	その他 0
Q1 室内環境	開放廊下とバルコニーの通風に考慮した間取りとしている、界壁遮音性能D r 50を確保、F を採用している	Q3 室外環境(敷地内) 周辺地域との緑地のつながりと緑化の復元を目指し緑地を計画している
LR1 エネルギー	品確法エネルギー対策等級3を確保	LR3 敷地外環境 屋上緑化を実施している、カーシェアリングを採用している、外部照明に広告灯がない
Q2 サービス性能	管理事務室に日中は管理人が在中している、居室天井高さを2500確保、建物のコンセプトが明確でありその方針によって内装が計画されている	
LR2 資源・マテリアル	MDF、パーティクルボード、再生骨材を採用している、再利用できるシステム収納を採用、壁紙接着剤に排出抑制の科学物質が含まれないものを使用、ハロン消火剤を使用していない	

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたし